

---

# 参加型政策形成プラットフォーム、Decidimとは

Code for Japan 関 治之

---

# 「ともに考え、ともにつくる」 人々のネットワーク







D I Y 都 市

を 作 ろ う



---

# Decidimとは？

バルセロナやヘルシンキなどで使われている、参加型民主主義プロジェクトのためのツール。

オンラインで多様な市民の意見を集め、議論を集約し、政策に結びつけていくための機能を提供している。

バルセロナのような都市レベル、地域政府レベル、Fundacionのような非営利団体、そしてDecidimコミュニティといったコミュニティ活動でも利用されている

---

# 30を超える自治体で利用

## cities



## regions



## organizations



# バルセロナでの利用イメージ



政策づくりに参加するプロセス

評議会や、地域ごとの会議体に対して意見や相談を言える場所

市の計画や予算、決算などを見れる場所

署名を集めるようなキャンペーンを行える場所

参加型プラットフォームdecidim.barcelonaへようこそ。  
私たちは、よりオープンで透明性があり、協力的な社会を構築します。  
参加、参加、決定。

[レジストラ](#)



1

**Brainstorming**

2020-10-05 - 2020-10-25

2

**Co-creation**

Tammikuu-huhtikuu 2021

3

**Voting**

Autumn 2021

4

**Implementation**

2022



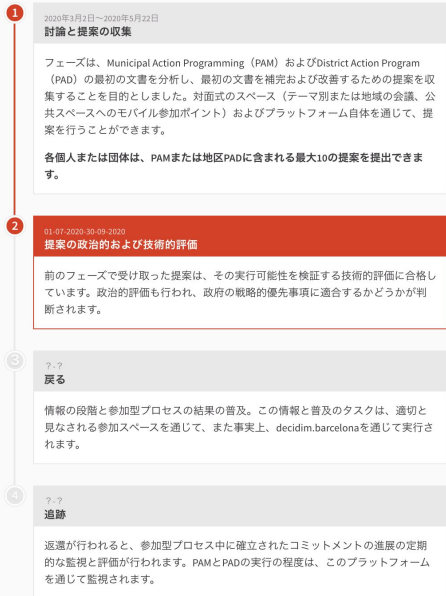
# Decidim の特徴

パブリックコメントのようなものとは違い、意見を言った人に対するフィードバックを行える。また、計画策定の間のプロセスが設計されており、徐々に議論を収束させていくことができる。

デジタルな参加と、物理的な会議のプロセスを融合させ、デジタル・デバイドの問題を解消している

議論やデータが可視化されるため、納得解が得やすい

## プロセスのフェーズ



バルセロナの市民行動計画のプロセス例（訳がおかしいが、「戻る」は実行フェーズだと思われる）

---

## Decidimの実績

バルセロナ市の自治体行動計画(PAM)の提案書を提出するプロセスには、12万人(バルセロナの人口の7.5%)が参加した。提出された**10,860件の提案のうち、1,467件**が公式のPAMに盛り込まれた。プラットフォームの立ち上げ以来、作成された13,957件のうち、**9,828件の提案が受理**されている。

---



オンライン

オフライン

より多様な人が意見できる  
様々な意見を俯瞰しながら整理  
できる  
気軽に参加できる

デジタルが苦手な人も参加できる  
より突っ込んだ議論ができる  
積極的に意見を言わない人にも  
リーチできる

# Decidim が備える機能



**戦略立案**



**参加型予算編成**



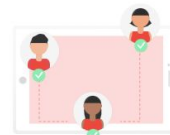
**住民参加型計画立案**



**署名活動や市民相談受付**



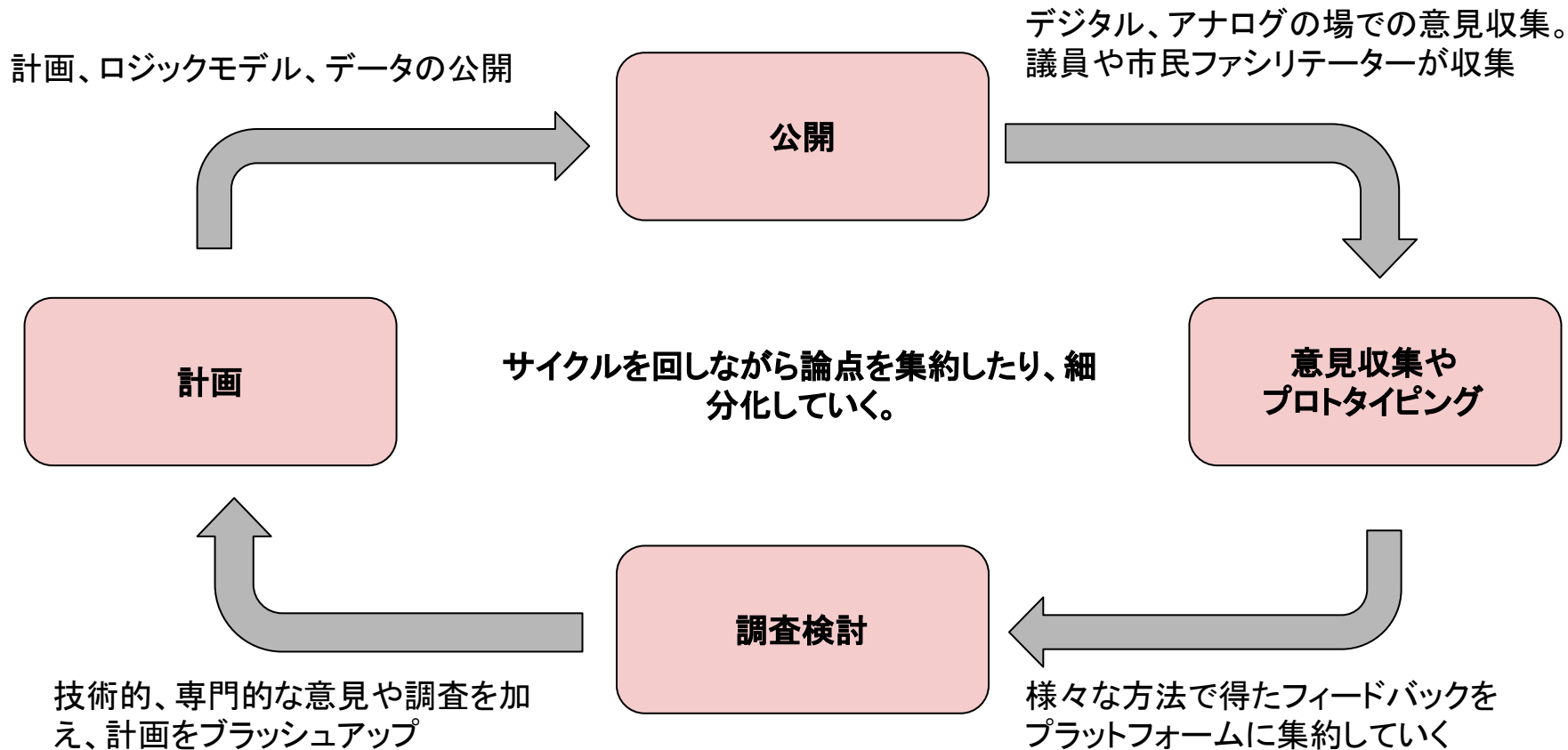
**討論**



**住民ネットワークと  
コミュニケーション**



# フィードバックサイクルを回す



# 加古川市版Decidimの概況

2020年11月18日現在（20日間）

登録者数

**165**

コメント総数

**121**

最大コメント数

**23**

10代参加者

**約4割**

市内:市外参加者

**1:1**

スマホアクセス

**65%**